

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会派名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤隆盛 (佐藤)
視察(調査)期日	平成30年8月8日(水)～平成30年8月10日(金)
視察(調査)先	大分県 別府市 福岡県 みやま市 福岡市
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と 選定理由等)	別府市 「社会福祉法人 太陽の家」視察 みやま市 「新電力の取り組みについて」市役所 福岡市 「グリーンパーク臨海・臨海工場」視察
視察(調査)の行程	別紙のとおり
視察(調査)への 参加議員名	佐藤隆盛 三浦常男
視察(調査)概要	<p>太陽の家は、障がい者が働き、生活する施設であり、地域社会の一住民として普通に暮らしています。障がい者の働く場づくりに取り組み多くの人が、社会復帰しています。</p> <p>みやま市のエネルギーの地産地消に向けた活動、自治体が抱える課題を「公共エネルギーサービス供給」により解決し、新しいビジネスを生み出しています。</p> <p>グリーンパーク臨海「臨海工場」は、福岡市で4番目に建設された焼却施設であり、ごみ問題を深しみる方が学習できるようにハイテクを駆使した説明装置があり、見学ができる焼却施設です。</p>

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>太陽の家では、3棟の事業所があり、ここに所属する人数は1864名で障がい者1,089名、健常者775名(2018.5.1現在)を多くの障がい者が、色々な仕事に就いている。太陽の家の理念である「保護より機会を」が、本当に実践されているのを見るに本市においても障がい者雇用を改めて考える必要がある。</p> <p>みやま市は、電力自由化は自治体にとってもエネルギー政策で課題解決のチャンスととらえ、エネルギーの地産地消に向けた活動としてエネルギーとあわせの見えるまちづくりとしてバイオマス都市構想、さらには電力会社設立の準備をはじめ、2015年3月に電力を自治体ならではのサービスも提供する会社を立ち上げました。同年11月より電力を供給開始している。本市も売電はしているものの冬期間の課題も、福岡市の焼却施設は人口に合わせた規模であり、本市としては同等クラスの焼却施設はどうかを考える。</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>障がい者雇用において、理念の「保護より機会を」と「世に身心障害者はあっても仕事に障害はあり得ない」を訴え、日本を代表する大企業と連携して共同出資会社をつくり、多くの障がい者の雇用も実現したことに感銘を受けました。</p> <p>エネルギーの地産地消のまちづくりをこれから考えていかねばならないが、みやま市はバイオマス産業都市に認定されており、本市もバイオマスに力を入れては感じました。</p> <p>焼却ゴミについては、これからも広域で進めて行かねばならないと思いました。</p>

平成30年度 大仙市議会会派「新政会・市民クラブ・創生会・地域住民の会」行政視察 行程表

平成30年8月8日(水) = 第1日目

ANA402 秋田空港 ~~~~ 羽田空港 7:30 8:35 10:15 11:50
 ANA793 マイクロバス 別府市 社会福祉法人「太陽の家」視察 16:00
 ~~~~ 昼食 ~~~~ 13:00 14:00  
 ~~~~ 「障害を持つ方の雇用・訓練等について」  
 別府市議会事務局 ☎0977-21-1547
 ~~~~ 別府市内ホテル

平成30年8月9日(木) = 第2日目


マイクロバス  
 ホテル ~~~~ みやま市役所行政視察 ~~~~ 博多市ホテル  
 9:00 12:40 13:30 15:00  
 ~~~~ 「新電力の取り組みについて」  
 みやま市議会事務局
 ☎0944-64-1541

平成30年8月10日(金) = 第3日目

ホテル ~~~~ 焼却施設「臨海工場」視察 ~~~~ 福岡空港 ~~~~ 秋田空港
 9:00 10:20 12:00 13:20 14:00 15:10 16:55 18:10 19:15
 ~~~~ (昼食) ~~~~ ANA258 ANA407  
 ☎092-642-4810

(様式第2号)

## 会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会派名                         | 市民クラブ                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 会派の代表者名                     | 佐藤隆盛                                                                                                                                                                                             |
| 視察（調査）期日                    | 平成30年12月19日（水）～平成30年12月20日（木）                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 視察（調査）先                     | 山形県 東根市、米沢市                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 視察（調査）の目的<br>（大仙市の現状と選定理由等） | 東根市 「人口増への取り組みについて」<br>米沢市 「市営住宅塩井町団地建替事業」<br>「米沢市営人工芝サッカーフィールド施設」                                                                                                                                                                                                                |
| 視察（調査）の行程                   | 別紙のとおり                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 視察（調査）への参加議員名               | 佐藤隆盛<br>三浦常男                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 視察（調査）概要                    | <p>東根市として子育て支援を進めながら、定住促進事業助成金制度の活用、さらに東根市の工業団地活用により人口増につなげさせていきました。</p> <p>米沢市営住宅団地建替事業は、PFI法に基づき、既存の塩井町団地敷地に選定事業者が新たに市営住宅を設計・建設した後、米沢市に市営住宅の所有権を移転し、その後20年間維持管理業務を実施するBOT方式をもとに実施しました。</p> <p>米沢市営人工芝サッカーフィールドは、市民の皆様の多様なニーズへの対応と総合公園としての機能強化を図りながら、他地域との交流を促進するために整備されました。</p> |

視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について

人口増への取り組みにおいて住民が住みたいと思う事が最も必要な事であり、子育ての支援、定住促進事業助成金制度などを活用し、さらに工業団地を利用した仕事のできる場を提供することにより働く、住む、育てるを一体化している。人の移動は、飛行機・新幹線で大量輸送を要する貨物はトラックと交通網の良さも人口増につながっている。

団地の建替えをするにあたり、国の基本方針として民間活力の積極的な活用を推進しており、さらに県営住宅建替事業をPFI事業として先行していることから、塩井町団地建替事業にPFI導入可能性調査をおこない、PFI事業として可能である結果を得ること、PFI制度の導入を決定し実施した。PFI方式は従来方式と比較して、借入・入札コスト

その他の  
(会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)

が増加要因である一方、性能発注や設計、建設、維持管理等を一括して発注することにより、民間の創意工夫などが建設費や管理運営費が低減するなどのコスト縮減要因があった。

人工芝サッカーフィールドは、市民の多様なニーズと国の社会資本整備総合交付金を活用して整備された。交通の便の良さから県内外からの利用も多く、利用者数も年間7万人を超えており、経済効果として1億4千万超と推定されている。今後人工芝は更新は考えていかねばならないが利用率は高く必要な施設になっていると思われました。

平成30年度 大仙市議会会派「新政会・市民クラブ・創生会・地域住民の会」行政視察 行程表

平成30年12月19日(水)＝第1日目

レンタカー

大仙市役所＝12:00 東根市(昼食)＝13:00 東根市役所行政視察＝13:30 山形市内ホテル  
 8:30 12:00 13:00 13:30 15:00 17:00  
 「人口増への取り組みについて」  
 東根市議会事務局(担当:スガイさん)  
 ℡0237-42-1111(代表)

平成30年12月20日(木)＝第2日目

レンタカー

ホテル＝8:00 米沢市営人工芝サッカーフィールド視察＝9:50 米沢市役所行政視察＝10:00 米沢市内(昼食)＝11:30 大仙市役所  
 8:00 9:00 9:50 10:00 11:30 17:00  
 米沢市教育委員会教育管理部 「市営住宅塩井町団地建替事業について」  
 社会教育・体育課(担当:我妻さん) 米沢市議会事務局(担当:渋谷さん)  
 ℡0238-21-6111 ℡0238-22-5111(代表)